

日	月	火	水	木	金	土
						1日
 ★8月13日 コミカフェはお休みです ★8月14日 18:10～21:00 「第2回ひえばら夏の縁日」を開催します						
2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
出雲市戦没者追悼 平和祈念式典			寺子屋 (飛行機作り) 体育大会打合せ会 センター長会	夏の縁日打合せ会		
	習字教室					
9日	10日	11日・山の日	12日	13日	14日	15日
トキ放鳥 記念イベント (コミセン)					●お祭り● ひえばら夏の縁日 夏休み 夜間パトロール	
しょくどう森々 (交流センター)		リリーハーモニー				
16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
				広報配布	寺子屋 (獣医師勉強会)	
	習字教室	まめな教室				
23日・30日	24日・31日	25日	26日	27日	28日	29日
社協認知症 研修会	南部ブロック研究会 自治会長会		まちづくりプラン 発表会	☕コミカフェ 井戸端工房 (ミニ縁日)		

※ 上記は、7月中旬時点の予定であり、追加および変更されていることがありますので、ご了承ください。

こーのこらむ

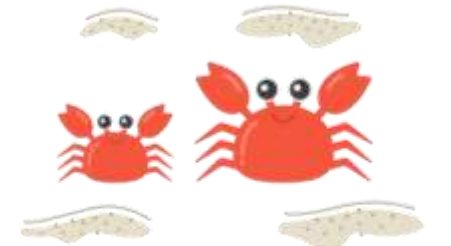
◆「ライドシェア」という活字が目に入ってくる。運転手不足等の理由で、二種免許がなくてもいわゆる「白タク」営業ができるという制度である。繁華街から家に帰ろうにもタクシーがない。バス停から家まで距離があるので、タクシーで病院へ行きたいが、予約が難しい等の現状を何とかしたいという政府の思惑が見え隠れする。タクシー会社を介して連絡をするなどの手間はかかるが、なるべく簡易な方法へシフトしていくとよいと感じる。◆行きつけの飲み屋のママさんの家族にお願いして家まで送ってもらう。たまたま買い物に行くついでに隣の人もいっしょに乗せていく。同じ病院へ同じような時間帯で予約を入れているのでいっしょに乗っていく。コミセンの会に参加するけど駐車場に限られているので乗り合わせで向かう等、日常生活ですでに「ライドシェア」は体感されている方も多いのではないかと考える。◆いくら払う、何かモノで気持ちを伝える等、お礼の仕方はそれぞれかと思うが、この仕組みを公的につくるのが「ライドシェア」なのである。◆中国やアメリカ等海外ではこの制度は浸透しており、スマホのアプリを使って依頼すれば、すぐに登録された会社の「白タク」がやってくるらしい。◆もしもの事故対応や、それに伴う保険、タクシー業界を圧迫しない等、日本は慎重に多方面の了解をとりながらこの事業に取り組もうとしている。

センター長 高野 正次

集う・学ぶ・繋ぐ コミュニティセンター報

2026

7月号 No.372



稗原地区の世帯と人口

令和8年6月末現在（前月比）
世帯数 535戸（±0）
人口 1,416人（±0）
（男） 703人（±0）
（女） 713人（±0）

【発行】稗原コミュニティセンター

TEL 48-0001 FAX 48-0048



hiebara - cc@local.city.izumo.shimane.jp

稗原コミュニティセンター

検索



女性部バスツアー「石見の海町へ日帰り散歩」 7/9（木）

コミセン女性部の研修で大田市へ出かけました。

世界最大級のセラミックコンデンサの開発・生産をする、出雲村田製作所イワミ工場を見学しました。

スマートフォンや自動車、医療機器に至るまで、ペン先ほどの大きさのセラミックコンデンサがさまざまな電気製品に使われていることの説明を聞いた後、公開されている製造工程を見学しました。また、大阪・関西万博でも使われた、腕を引っ張られる錯覚を起こす“不思議な石ころエコーブ”など、普段は体験できないとても興味深い見学となりました。

昼食は金子旅館にて穴子料理をあじわってから、大田市の干物を専門に扱う岡富商店を訪れました。どちらのお店も“大田の大穴子”で地域をあげて町の活性化を図っておられました。

山から海へ…。石見の海町散歩を満喫しました。

